



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月29日

上場会社名 株式会社 プレステージ・インターナショナル
 コード番号 4290 URL <http://www.prestigein.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 玉上 進一

問合せ先責任者 (役職名) グループ経営戦略本部長 (氏名) 中山 克哉

TEL 03-5213-0826

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	31,705	15.8	3,779	18.3	4,066	17.1	2,422	5.0
2019年3月期第3四半期	27,379	12.1	3,196	11.7	3,472	11.2	2,305	17.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,659百万円 (12.6%) 2019年3月期第3四半期 2,361百万円 (4.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	18.93	18.80
2019年3月期第3四半期	18.04	17.91

当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	42,380	29,490	65.9
2019年3月期	39,023	27,739	67.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 27,920百万円 2019年3月期 26,343百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		6.00		7.00	13.00
2020年3月期		7.00			
2020年3月期(予想)				3.50	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2020年3月期(予想)における期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	10.2	5,300	13.1	5,500	11.6	3,600	13.3	28.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。そのため、2020年3月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	128,021,800 株	2019年3月期	127,902,200 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	708 株	2019年3月期	660 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	127,958,802 株	2019年3月期3Q	127,837,193 株

当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数(自己株式を含む)及び期末自己株式数並びに期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2020年1月29日(水)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

(株式分割について)

当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

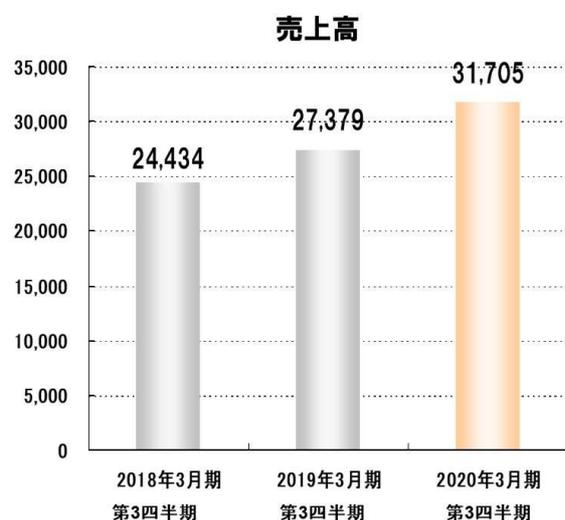
(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期(2019年10月1日~2019年12月31日)における当社グループを取り巻く経済環境において、国内では、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減や、大型台風など相次ぐ自然災害により生産・販売の下振れの影響で企業収益が減少したものの、回復傾向にございます。BPO市場においては、労働力不足に加え、働き方改革推進の影響による需要拡大を受け、当社においても底堅い需要をいただいております。

このような環境の下、中期事業計画に基づき、「継続的・安定的な成長」「プレステージ・インターナショナルでしか実現のできないサービスの創造」を骨子とした取り組みをグループ全体として実行しております。人材採用につきましては、各BPO拠点での採用活動を積極的に行い、託児所機能を充実させる等、女性のライフサイクルに対応した職場環境の創造を継続して対応しております。社会貢献事業と位置付ける女子スポーツの実業団チームの活動とともに地域活性化に取り組んでおります。

当第3四半期の連結売上高に関しては、ロードアシスト事業をはじめとする主要事業が堅調に推移し、31,705百万円(前年同期比15.8%増)となりました。営業利益に関しては、課題のあるプロジェクトも発生しましたが、ロードアシスト事業およびワランティ事業の収益獲得により、3,779百万円(前年同期比18.3%増)となりました。経常利益に関しては、主に持分法による投資利益98百万円、為替差益84百万円の計上が寄与し、4,066百万円(前年同期比17.1%増)となりました。特別利益として投資有価証券売却益173百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,422百万円(前年同期比5.0%増)となりました。

	前第3四半期	当第3四半期		参考 前連結会計年度
売上高	27,379百万円	31,705百万円	(前年同期比15.8%増、4,325百万円増)	37,196百万円
営業利益	3,196百万円	3,779百万円	(前年同期比18.3%増、583百万円増)	4,687百万円
経常利益	3,472百万円	4,066百万円	(前年同期比17.1%増、593百万円増)	4,928百万円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,305百万円	2,422百万円	(前年同期比5.0%増、116百万円増)	3,185百万円
1株当たり当期純利益	18.04円	18.93円		24.91円



● ロードアシスト事業

主に損害保険会社、自動車メーカーおよびリース会社向けにロードサービスを提供しているロードアシスト事業は、損害保険会社向けサービスの新規クライアントの獲得と自動車メーカー向けサービスの高い需要を取り込んだことにより、増収となりました。

営業利益に関しては、オペレーションと現場対応グループ会社の安定的な稼働により、増益となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	11,393百万円	14,473百万円
営業利益	1,229百万円	1,662百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+3,079百万円	+27.0%
営業利益	+433百万円	+35.3%

● プロパティアシスト事業

分譲・賃貸マンション・戸建ての専有部の一次修繕とコインパーキングのメンテナンス等を提供しているプロパティアシスト事業は、不動産向けサービス（ホームアシスト）の堅調な成長により、増収となりました。

営業利益に関しては、新センター稼働に向けた採用、教育の費用等が先行したことにより、減益となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	3,663百万円	4,053百万円
営業利益	445百万円	395百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+390百万円	+10.7%
営業利益	-49百万円	-11.0%

● インシュアランスBPO事業

保険に関するサービスを提供しているインシュアランスBPO事業は、海外駐在員向けサービス（ヘルスケア・プログラム）の新規クライアント獲得及び会員数の堅調な増加により、増収となりました。

営業利益に関しては、サービス価値向上を目的としたシステム投資による先行コスト及び海外旅行保険の取り扱いが一部減少したため、減益となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	3,018百万円	3,321百万円
営業利益	376百万円	332百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+303百万円	+10.1%
営業利益	-43百万円	-11.6%

● ワランティ事業

保証に関するサービスを提供しているワランティ事業は、家賃保証プログラム及び自動車延長保証が堅調に推移し、増収となりました。

営業利益に関しては、家賃保証プログラムの堅調が牽引し、増益となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	3,436百万円	3,795百万円
営業利益	590百万円	829百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+358百万円	+10.4%
営業利益	+239百万円	+40.6%

● ITソリューション事業

ITソリューション事業におきましては、検収完了案件の獲得があり増収増益となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	442百万円	605百万円
営業利益	72百万円	150百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+162百万円	+36.7%
営業利益	+78百万円	+108.9%

● カスタマーサポート事業

国内のカスタマーコンタクトサービスと日本人駐在員向けクレジットカードサービスを展開しているカスタマーサポート事業は、新規クライアントの獲得及び、既存受託業務が堅調に拡大しており、増収となりました。

営業利益に関しては、前期課題であったプログラムの課題解消が寄与し、増益となりました。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	4,817百万円	4,982百万円
営業利益	555百万円	696百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+164百万円	+3.4%
営業利益	+141百万円	+25.5%

● 派遣・その他事業

派遣・その他事業は、発達障害児支援プログラムにおいて過誤請求の事実が生じ、その影響により減収減益となりました。なお、現段階において、自治体からの監査が継続されております。

	前第3四半期	当第3四半期
売上高	608百万円	474百万円
営業利益	-73百万円	-290百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	-133百万円	-22.0%
営業利益	-216百万円	-294.8%

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、当該会計基準等を遡って適用した後の前事業年度末の数値と比較・分析を行っております。

[財政状況]

当第3四半期末における総資産は、42,380百万円となり前連結会計年度末に比べ3,356百万円増加となりました。流動資産に関しましては、現金及び預金が1,623百万円増加、立替金が358百万円増加となりました。これらにより流動資産合計では前連結会計年度末より2,218百万円増加し、26,679百万円となりました。固定資産に関しましては、建物及び構築物(純額)が2,208百万円増加、有形固定資産のその他(純額)が1,531百万円減少となりました。これらにより固定資産合計では前連結会計年度末より1,138百万円増加し、15,700百万円となりました。

負債に関しましては、流動負債のその他が1,284百万円増加、支払手形及び買掛金が261百万円増加、賞与引当金が230百万円減少、資産除去債務が174百万円増加となりました。これらにより負債合計では前連結会計年度末より1,605百万円増加し、12,889百万円となりました。

また、純資産については、配当の支払いが2019年6月及び12月に発生いたしましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益が2,422百万円であったため前連結会計年度末に比べ1,751百万円増加しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,015,372	16,639,297
受取手形及び売掛金	4,164,211	4,325,989
商品及び製品	22,194	33,614
原材料及び貯蔵品	29,017	40,789
立替金	3,894,824	4,253,773
その他	1,865,262	1,975,162
貸倒引当金	△529,787	△588,893
流動資産合計	24,461,095	26,679,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,478,234	7,686,803
その他(純額)	3,175,227	1,644,152
有形固定資産合計	8,653,461	9,330,955
無形固定資産		
その他	915,803	926,261
無形固定資産合計	915,803	926,261
投資その他の資産		
投資有価証券	4,280,695	4,715,459
その他	756,528	770,929
貸倒引当金	△43,704	△42,732
投資その他の資産合計	4,993,519	5,443,656
固定資産合計	14,562,783	15,700,873
資産合計	39,023,879	42,380,605

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,347,346	1,608,866
短期借入金	400,000	350,000
未払法人税等	792,586	909,348
賞与引当金	537,052	306,843
保証履行引当金	75,923	71,549
その他	6,135,475	7,420,397
流動負債合計	9,288,384	10,667,005
固定負債		
長期借入金	750,000	625,000
退職給付に係る負債	3,544	3,627
資産除去債務	974,800	1,149,045
その他	267,697	445,195
固定負債合計	1,996,042	2,222,869
負債合計	11,284,427	12,889,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,486,668	1,493,953
資本剰余金	2,758,413	2,764,753
利益剰余金	21,192,747	22,733,791
自己株式	△207	△248
株主資本合計	25,437,622	26,992,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	376,640	481,432
為替換算調整勘定	529,735	447,161
その他の包括利益累計額合計	906,376	928,594
新株予約権	85,687	111,422
非支配株主持分	1,309,766	1,458,463
純資産合計	27,739,452	29,490,730
負債純資産合計	39,023,879	42,380,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	27,379,991	31,705,726
売上原価	21,476,141	24,961,206
売上総利益	5,903,850	6,744,519
販売費及び一般管理費	2,707,486	2,964,539
営業利益	3,196,363	3,779,979
営業外収益		
受取利息	7,477	7,732
有価証券利息	61,525	80,829
受取配当金	21,346	23,733
持分法による投資利益	137,905	98,622
投資有価証券売却益	1,649	—
為替差益	54,217	84,430
その他	14,359	21,980
営業外収益合計	298,481	317,329
営業外費用		
支払利息	945	2,213
障害者雇用納付金	7,635	17,400
その他	14,120	11,641
営業外費用合計	22,700	31,254
経常利益	3,472,144	4,066,054
特別利益		
固定資産売却益	2,907	1,917
投資有価証券売却益	—	173,044
その他	210,564	7,597
特別利益合計	213,471	182,558
特別損失		
固定資産売却損	0	3,467
事業撤退損	—	150,048
その他	210,564	15,038
特別損失合計	210,564	168,555
税金等調整前四半期純利益	3,475,051	4,080,056
法人税、住民税及び事業税	984,970	1,324,156
法人税等調整額	35,107	113,474
法人税等合計	1,020,078	1,437,631
四半期純利益	2,454,973	2,642,425
非支配株主に帰属する四半期純利益	149,138	220,366
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,305,834	2,422,059

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,454,973	2,642,425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△194,099	99,451
為替換算調整勘定	100,357	△82,574
その他の包括利益合計	△93,742	16,876
四半期包括利益	2,361,230	2,659,302
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,211,946	2,444,277
非支配株主に係る四半期包括利益	149,284	215,025

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。